



ちがいを豊かさに 自分に夢と自信を

MUSASHIGAOKA



elementary school

校長 根本

12月15日（木）和楽器鑑賞会～令和4年度文化芸術による子供育成推進事業～

本校は毎年度「文化芸術による子供育成推進事業～巡回公演事業～」に応募しています。この事業は、子どもたちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子どもたちの発想力やコミュニケーション能力の育成等につなげることを目的とするものです。今年度は、公益社団法人「日本三曲協会」の皆さんにお越しいただき、和楽器鑑賞会を実施することができました。箏、三味線、尺八の楽器紹介や、それぞれの楽器を使って素晴らしい演奏を披露してくださいました。



また、子どもたちが大好きな曲「ビリーブ」も演奏してくださり、演奏に合わせて一緒に歌うこともでき、とても素敵な時間を過ごすことができました。最後に児童代表の6年生、大石慧さんが、お礼の言葉を言いました。子どもたちに優れた舞台芸術に出会わせることの大切さを改めて感じた時間でした。

初めて聞いた音色はとても落ち着いて気持ちよかったです。演奏をしている方々は手だけでなく体の動きや顔の表情も変えながら演奏していることに気がきました。音楽は気持ちも込めることが大事だと思います。改めて楽器にはたくさんの種類があることを知りました。今日学んだことをこれからの生活に生かしていきます。本日はありがとうございました。



12月16日（金）タイムランチャレンジ ～温かい応援ありがとうございました～



今年度は、すべての学年において「タイムランチャレンジ」を実施しました。「タイムランチャレンジ」は、同じ距離をみんなでも走りますが、タイムや順位を競うのではなく、決められた時間を自分のペースで最後まで走り切れることをねらいとしています。お天気を心配していましたが、途中から日が差してきて、寒さも少し和らぎ、子どもたちは最後まで元気に走ることができました。その姿は、とてもたくましく、輝いて見えました。たくさんの保護者の方々も応援に来てくださいました。温かいご声援と拍手をありがとうございました。

人権の樹～なかまづくりの樹～ 人権委員会2022



校長室横の壁面に、今年度も人権の樹（なかまづくりの樹）が登場しました。この樹には「おかしいことをこんなふうにしてなくしている」「こんなふう仲間を大切にしている」「自分をこんなふうに見つめている」など、誰もが安心して過ごせて、笑顔あふれる学校になるように、自分から行動していったことが書かれた葉っぱがたくさん貼られています。人権委員会の皆さん、制作や呼びかけ、ありがとう。